

# 2023年はペリー来航から170年

# 黒船新聞

発行

豊島区立  
豊成小6年  
ながさきたいせい  
長崎大晴

黒船、浦賀に現る。

嘉永六(一八五三)年浦賀沖(神奈川県横須賀市)に突如黒船が出現しました。アメリカの海軍司令官ペリーが、四隻の巨大な軍艦を率いて、江戸湾の入口、浦賀に来航したのです。アメリカは、清(中国)との貿易や捕鯨の際に、船の燃料や、乗組員の水、食料の補給地にしようと、日本に開国を要求してきました。

黒船停泊中、六十三門の大砲を町に向けたり、空砲を打ったりしたため、町は騒然としました。大統領の国書を受け取りを武力で迫ってきたのです。

鎖国から開国までの流れ

年	出来事
一六〇三	江戸幕府を開く。
一六三九	鎖国が完成する。
一八二五	異国船打払令を出す。
一八五三	ペリーが浦賀に来航する。
一八五四	アメリカと、日米和親条約を結ぶ。
一八五八	アメリカと、日米修好通商条約を結ぶ。

★開国★

- ・下田・箱館(函館)の開港。
- ・アメリカ船に食料・水の供給。

・五港を開港し、貿易を行う。  
・アメリカに治外法権を認め、日本に關稅自主権がないという不平等条約だった。



「サスケハナ」「ミシシッピ」という蒸気船2隻と、「アリマウス」「サラトガ」という帆走スloop2隻。



上喜撰とは高級なお茶のこと。お茶を四杯も飲むと夜眠れないように、浦賀に現れた蒸気船が心配で、夜も眠れない……という意味です。

泰平の眠りをさます上喜撰 たた四不皿で夜も眠れず

どんな航路で来た? 期間は?  
アメリカ東海岸 ノーフォーク → アフリカ南端喜望峯ケープタウン → スリランカ → 上海 → 沖縄 → 江戸湾 約7か月半の航海でした。

実は、幕府は知っていた?  
鎖国をしていましたが、オランダを通じて海外の情報を得ていました。そして、警備を強めていたのです。

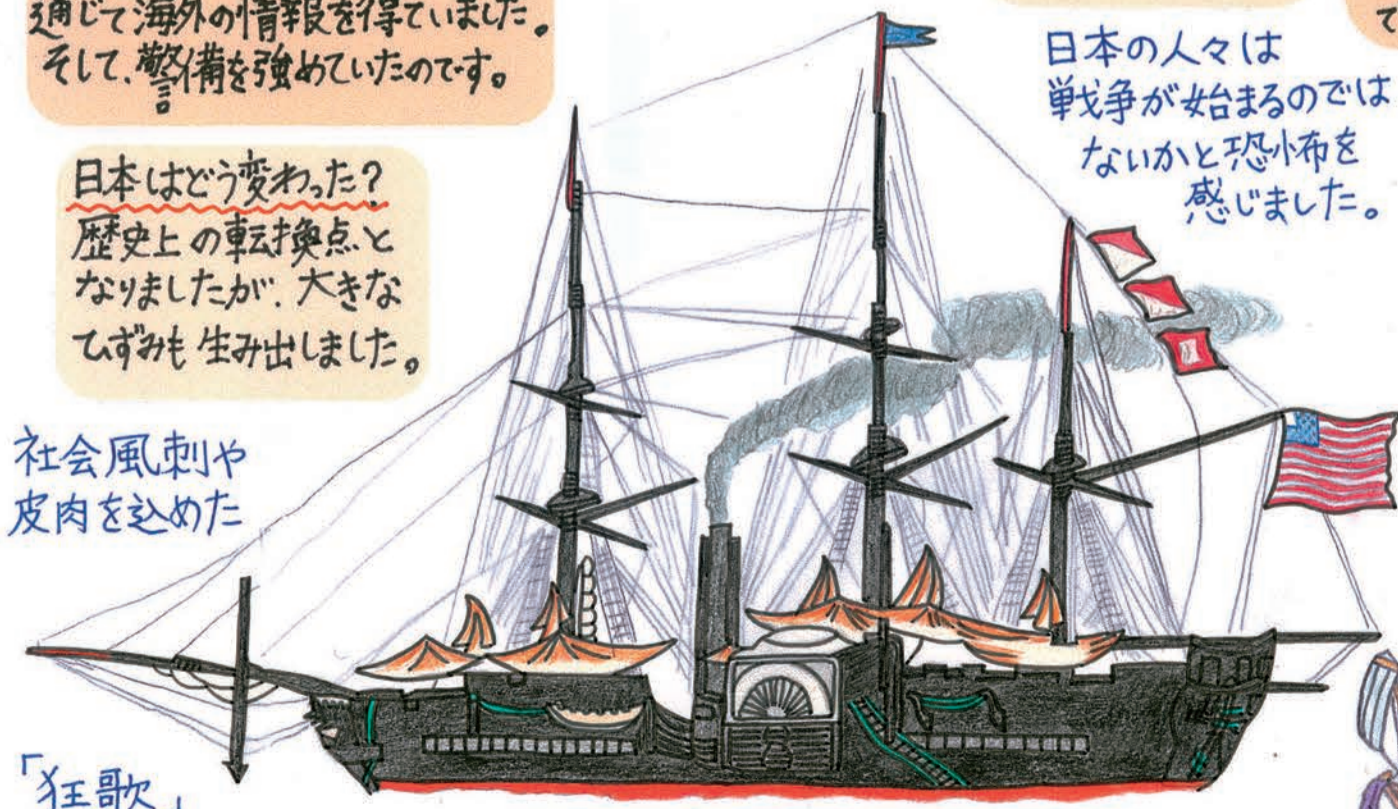
日本はどう変わった?  
歴史上の転換点となりましたが、大きな不祥事も生み出しました。

誰が乗っていた?  
4隻の黒船を指揮したのは、当時58歳のペリー提督。約1000名の海軍士官、水兵、海兵隊などとともに乗っていました。

黒船の特徴は?  
最初に来航した4隻のうち、「サスケハナ」と「ミシシッピ」は、蒸気機関を搭載した蒸気船でした。火煙突から火煙をはいて力強く進みました。

なぜ「黒船」と呼ばれた?  
当時の西歐諸国の船は巨大で、木造船体に腐食防止の黒いタールを塗っていたから。※鉄製の黒い船ではありません。

大きさは?  
サスケハナの長さは、日本の大型船の2倍以上で、大きさは約20倍!!



「狂歌」も詠まれました。

1853年 黒船来航



マシュー・カルブレイス・ペリー

ぼくと同じ  
4月10日生まれ

出来事

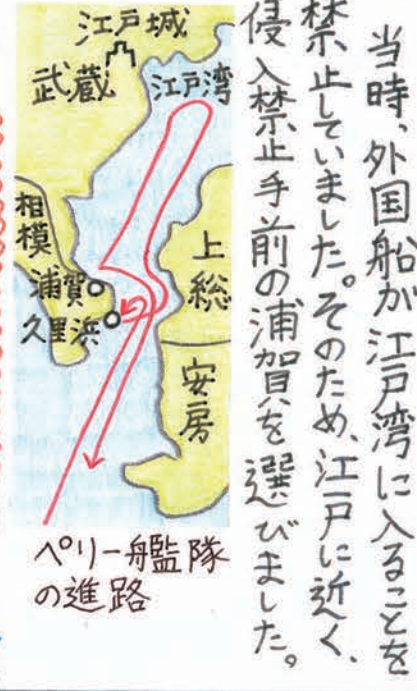
年	出来事
一七九四	アメリカロードアイランド州ニューポートで、海軍軍人の家に生まれる。
一八〇九	十五歳で海軍士官候補生となる。
一八一四	二十歳で結婚する。
一八五二	東インド艦隊司令官として活躍する。
一八五三	四隻の軍艦で浦賀に来航する。
一八五四	七隻の軍艦で再び来航し、開国を強く求める。
一八五八	ニューヨークで死去。

黒船出現は人々に衝撃を与え、ペリーの顔は鬼や天狗のように恐ろしいものとして描かれました。



ペリーにまつわるQ&A

Q1なぜ浦賀に来た？  
当時、外国船が江戸湾に入ることを禁止していました。そのため、江戸に近く、侵入禁止手前の浦賀を選びました。



Q2日本語を話せた？  
ペリー側は日本語が話せず、幕府側も英語が話せませんでした。そのため、日米両方のオランダ語を話せる通訳を通して交渉しました。

Q3日本食を食べた？  
日本橋の料亭「百川」によって、二汁五菜の豪華な本膳料理がふるまわれました。(一人前三両くらい)しかし、肉料理や濃い味に食べ慣れたペリー一行には、日本食は物足りなかったようです。

Q4日本の人々と交流した？  
ペリー艦隊の乗組員の中には、横浜に住む人々に接触する者もいました。子どもにパンをあげたり、酒に酔って刀をかまえるポーズをしたりしました。

Q5日本は開国に賛成？  
平和的に断った方が良く、考える藩の意見が多くを占めました。

開国賛成 16藩  
開国反対 34藩

浦賀に行ってきました。



ペリー公園  
園内に、ペリー上陸記念碑があります。



ペリー記念館  
歴史的史料や模型が展示されています。当時の人々の驚きや重荷を知る事ができました。



開国橋  
開国にちなんで命名された橋です。目の前に久里浜海岸が広がり、キレイな景色でした。



YOKOSUKA軍港めぐり  
横須賀港は、ペリー上陸以来、海軍港として発展しました。海上から多くの船を見ることができました。

台場には○○○がある？

観光地としても人気のお台場ですが、もともと「台場」とは、大砲を置く「台」となる「場所」のこと。ペリー来航を機に、海防強化のために築かれました。



第三台場(台場公園)  
現存し、立ち入りできる唯一の台場。砲台、薬庫跡、陣屋跡、かまど跡を見ることができます。

編集後記

今年、黒船来航から一七〇年です。ペリーの誕生日がぼくと同じ日だと知って興味をわき、くわしく調べることにしました。実際に調べてみると、巨大な黒船の出現に、人々が大きな衝撃を受けたことが分かりました。そのため、黒船や、当時の瓦版などに描かれたペリーの肖像画は、特に力を込めて描きました。また、黒船来航によって日本は開国をしましたが、もし外国からの圧力がなかったら、鎖国を続けたのかどうか気になりました。これからも、興味のあることについて積極的に調べて学んでいきたいです。

資料

- 『船の科学館 資料ガイド4 黒船来航』(日本海事科学振興財団 船の科学館)
- 『江戸時代大百科』⑤江戸時代の外交と貿易(監修:小酒井大悟/ポプラ社)
- 『大研究! 日本の歴史 人物図鑑』③江戸時代(編集:歴史教育者協議会/岩崎書店)
- 『教科書に出てくる歴史人物・文化遺産』(監修:鎌田和宏/学研プラス)